



地域連携の部屋

このコーナーでは、徳島大学病院が徳島県や他の医療機関の皆さまと協力し、患者さんへのよりよい医療の提供を目指してすすめている、様々な取り組みについて取り上げます。

Vo.23 地域連携病院⑱「手束病院」

今回、患者さんご家族に寄り添う手束病院を紹介します。

■ 地域の病院としての使命

手束病院は、石井町に位置しており、地域密着型の2次救急病院として、整形外科・内科・脳外科・外科・婦人科・歯科等の診療科を開設し、石井町地域住民の疾病予防や病気の早期発見治療に貢献しています。徳島大学病院からは急性期治療後の患者さんの紹介を受けており、医師・看護師・MSWなど多職種で患者さんの状態を把握できる体制を整えています。また、在宅医療が困難な患者さんには、個々の患者さんに応じた当院関連施設をご紹介します。当院関連施設には、診療所、老人保健施設、特別養護老人ホームなど、様々な施設や在宅支援サービスがあり、当院グループ内でも、地域包括ケアシステムを20年以上かけて作り上げてきました。在宅での生活が困難な方には、このような施設を紹介する事で、患者さんやご家族が安心できるようサポートを行っています。



←看護の日の啓蒙活動(石井町のフジグランにて)

■ 患者さん、ご家族への安心の提供

患者さんの中には、自宅の近くで医療を受けたいというご希望もあり、入院生活が長くなられている方もおられます。当院では、入院生活のストレスを少しでも和らげたいと考えています。患者様や御家族とのコミュニケーションをとる事を大切にし、安心の提供ができるよう心掛けております。在宅への復帰には、お身体の状態やご家庭の事情により、ご家庭での受け入れが困難なケースが想定されます。当院では、退院指導にあたり、患者さん、御家族のご希望・安心を得る事ができるよう心がけています。今後も、MSW・看護師等が一丸となり、チームを組んで在宅を支える



事ができるよう努力して参ります。

←こどもの日の行事食。患者さんからも好評です!

■ よりよい医療のために

厳しい医療の現場ですが、当院では、大学のご指導、ご協力も頂き、医療の提供を行っています。近年、当院ではワークライフバランスにも取り組み組んでおり、人材の育成、職場作りに取り組み、より良い医療を提供できるよう精進いたします。

「地域医療連携」について

徳島大学病院患者支援センターでは、大学病院と地域の医療機関との円滑な橋渡しを目指して、大学病院での高度先進医療から、患者さんがお住まいの地域の診療機関と連携し、在宅療養へと継続できるようサポートしています。

問い合わせは

手束病院
名西郡石井町石井字石井
434-1
Tel.088-674-0024

■ 説明は
(中央)佐藤浩充(さとう ひろみつ) 病院長、(後列左から)池田望(いけだのぞみ) MSW、手束典子(てづか みちこ) 医師、廣瀬久美子(ひろせくみこ) 看護師長

